Note Book

昭和九年

1934

(1)

一月一

1. (月) 晴

昭和九年 1934 正月ヲ奥多摩ニテ迎フ；母上ヲ始メ東・正ニ姪天使一家ハ トコチラホウヘヲ
ガヤヤク 仲ヨク 楽シキ年ヨリ迎フ，一部ハ仙台ニ行キ
オリ不在

近所ノ男ハ高田・氏土ハ正ノミヲ年賀ヲ済リヲ持
参セリ

八江 敬次郎・久留間 敏造氏，其他ハ両
後 賀状ノ交換ス

2. (火) 晴

森下夫人午前来宅ガ、午後ハ森下夫、田中氏ノ御夫妻、宅ハみよ子、笑伯父御夫妻外、皆一同今宵祭礼ニ出ル

一　月

3. (水) 晴

午前教員、婦人及部落ハ一村今宵祭礼ノ準備ヲ整ヘタ

豆腐及森下夫ノ分ノ、大号千代二夫婦、南来西両ノ隣り栖中ノ御意ノ表ス、更ニ森下夫人ノ分ト田中氏田中氏ハ朝来リテ助ケナス、暗ニ田中盤嶽城一夫ヘ来ル、遅ク夜来ノ酒肴ノ計ヒ辺リニ於テ祝意ノ御礼ス

4.(木)晴

午前至田沼平太郎方

午後東京ヘ出発ス　夕刻ヨリ雪降ル

午後警保局義太郎方

鶴本田　朝来ル　次来高田ニ入ルヲトル

井上氏ニ太一方ヘ至ル　近藤行ノ建築見積ノ外ノ

ヲ以会ハセノ件旨通知ス

正木茂太一方ヘ「自由道」考察文ノ二月号

ニ延ノ件旨ヲ伝ル

5.(金)晴

朝一郎仙台旅行ノ用意ス

午後神戸ニ行キ十日ニ帰ル由ヲ知ラス四ツ、道

路長坂ノ、ツ、鷹侍子様ノ特別ノ小使賃様ノ

注文ニ明朝日ヲカヘ来ルヲ心ハルヲトル。以上

6.（土）晴

午前井上氏ニ来室島南海土木出張，引動会
続建築工事ハ完成設計ニ外ナラズ 建築ハ鴨寺氏ト
交渉ノ結果ハ大ヨウデハ成ル出来上リ外ナイ
様ニナルト，毎日支障来ル事ハ出来ナイ等伐ノ
由ナレバ学校，備品ハ先ヅ倒ル 且ツ吾等ヲ
至ルナリ 且室島来直ク 来郷ハ出ナクナルト；一
時間計リ談ル

午後 住吉，近笠共一行ト散髪ス

7（日）晴

以先来帯留，然ル後一泊 明日ハ出勤ナル、
旅ハ 今朝八時ト定 因テ遠ク見ル，全ク
奥等停留所ガ見送リ．一郎ハ 梅田駅マデ
見送ラル

夕 欧風・別荘等ノ，笑味ヲ感ル

夜ハ 旅館ニ来泊ス 来泊ス；
十日以至ル見合ル

8.（月）晴

午前十時半出発，芝生ニ久留米君ヲ訪ヒ夫人ニ玄関ニテ挨拶シ；
次ニ森氏夫人ヲ訪ヒ石垣氏夫人ニ挨拶シ，清吉；既前ノ依頼ヲ求メ十二時帰宅

午後三時頃石垣夫人来訪，怒濤ニ付私ヲ送ル四等評与ハ

移行初メテ，manager ヲ 4 1/4–5 1/2 ヒルナン来ル

一百ア本日ノ学校

此日本来上ニ「心」篠崎氏ヲ生徒ニ対シ一人ノ側ニ護衛ナシ，中ノ，立向休憩ニ立ツ；カクテ今ノ日ノ如ク全ト一印ノ階上ニ昇ス

9.（土）晴

朝上校・大雨；
鷹沖君ニ既本氏依業事務室ト受料室トノ事務ヲ引継ス；
午後二時研究会，森下・久留米ノ二君ト大林氏ト鶴本君ノ
イマク鶴本君ニ増築設計ヲ五千円ノ費用トシテ立ツルヲ
依頼スルコト・其他協議，三時過散会；
三午過来雨ニ，除ク相撲ヲ待セヲル鶴本氏ニ
上場ノ協議；
午後四時井上氏ニ出張所ノ街ニ出ル，森氏
ノ婚礼ニ出ツルニ上校方面ノ会議ノ要ヲ会ヲ開キ協議ス，午後八時半散会，夕食ヲ済シ帰宅
本日ノ正学校
先ヲ来高田ヒヲ手助ケセル鶴本氏ヲ，本夕西宮氏ニ
寄ル
大林氏ハ耳カルヒヲ用ヒ我中ハ又舞状発送

10. (水) 曇, 小雪

午前十時過ぎ定下神, 二伐主階, 矢岩代に出掛四時頃帰る, 郵便, 電報一枚受取る, 立食, 夫ッテラッチ 紙に等過四定

夕 4-5 massage

不在中に田中一郎来過り矢作君出発せん校約束アリタ旨

11.（木）晴

午前九時過ぎ迄上校；
大阪方働き学校へ行く；幸島君相手に文要，
備品ヲ整ヒ，外部へ「便所禁止」，玄関へ
「土足禁止」，十便所へ「吸殻投入禁止」，
右，掲示ヲナスコト，同校式当日ノ室ノ装置ナド
相談シ；
十二時ヨリ
研究生上田君ヘ大学君ノ為ノ指導
研究ノ代理ヲ之ノコトヲ相談ス；後君ヘモ
研究状況ヲ聞ク；
事務室ノ鈴木君，時子君，中村君，前書室
ノ掃ハ君ヲ適次ノ上注意ヲ与フ；
ナリ自ノ机ノ整理ヲ初ム，
以ニ時ヲ過ギテ
大人ニテ Auto ヲ駆リ；北内ヘ方働き学校ヘ寄ケ
入ル 可和ストーブ・モヤ高手・ヒッタコック走衣・壁畫
八枚・外看板四個ヲ買ヒ入ル，又亨蜂・掛
時計ヲ買ヒ
以ニ時頃ニ
鶴幸母御ノ為ニ時ヲ帰リ来ル

12.（金）晴

昨日右ニ，引続き整理；朝新便局ヘ郵送知
以 4 1/4 ~ 5 1/2 massage
ヲ「大阪府働き校十分ノ」ヲ読ム
鶴幸母ノ方ノ為ニ病人アリトテ迎ヒ来リ

13.（土）晴

朝から定・上級，分掌教育会議ニ立寄リ，十一時半
終了。
明治小学校ノ所定個人ノ校舎ト称成ラルルニトル，
本日午後ニ電話・手紙ヲ送ル
午後ニ時ノ汽車ニ乗上・大阪ヲ経由，森小ヲ経テ手
伝ヒニ行ク；
五時過ギ帰宅，夕食ヲ終ヘ，夜神戸堂ニ夕食ニ，
合計七時頃
夕刻ノ会議ニ於ケル校舎ノ下書ノ説明ニ尚一
時半ヲ費ス

14.（日）晴

朝八時半出発・上阪，九時半大阪分掌教育会議ニ行キ
司会式ノ準備ニ手伝ヒ又指揮ス，
十時ノ後ノ来会者アリ・約七百以上ニ来会者多ク七十名
ヲトル，中講堂ノ控室・大講堂ノ会場ニ充ツ，
十時半ヨリ一番ノ司会者ニ，笠川豊彦氏ノ司会
挨拶ヲ以テ始メ，全体宣言氏ヲ代ヒテ次ニ立チ，
諸々ノ挨拶アリ，森小ヲ・司会ノ挨拶ヲ以テ終ル，
弁当ヲ供シ午後一時頃ノ散会
引続キ午後二時ノ表決会ヲ開ク，会長挨拶，
大阪分掌学校教育・会議使用教育上ノ議シ
五時頃散会，帰宅

15.（月）晴

昨日在宅，休養

伊藤成一郎君来宅大蔵省勤務ノ件発表セル旨

伊藤侯爵ノ命令通知ノ，節意ノ礼ヲ述ス

一郎伯爵令嬢ノ方ハ伯爵ニ成ル

夕4½—5½ Massage

16.（火）雪

朝寒気ニ成ル．十時過ギ雪

先考代ニ来ル代理ノ久松来ル所．先考来ル所，明日ニ

付打合ス

研究生西田幾太郎君ヲ招待ス

研究生祝来ル 商事到用ノ中ハ来ル迄ニ述ベタリ

鶴寺来ル所，海軍工事契約書持参ス．取リオク

工事弱ヲ以テ後ハ月末千円以上都合ノ

取リ千五百円以内ニ於テ渡スベキ旨申述ブ

博文来ル 株ノ久別倚ス

午後四時研究生会，森人．久留間二来ル筈．大

林来 岡山医大，田中教授，代数ノ会ノ可トスベク

也ノ可ノ旨ノ文計ノ外，鶴寺来契約ノ外，世地倚談

迄時ヲ過ス

先ノ雑務ノ外七時過ギ帰宅

本日森人来 年，寄付来 国分ノ心百円ノ渡ス

人ノ問題研究会 世ノ評議員，大阪地方試

判所来 会計債務個停委員ノ選任，旨

ヲ伝ス

神戸女学校ノ来週一週間ノ永久ノ交渉ノ渡

内 学宿ノ心ノ板ノ件 永延ノ事情ヲ述ベ 正ノ

16

免空ノ七ヶ日主位ヲ開キ第二世ヘ譲メ
正シテ特色セシムルカ

一　月

— 17

一　月

17.（水）曇

此ノ朱印ハ、室ヲ改メテ　今朝住長ノ椅座ニ行キ代償ヲ依頼ス，明治ヲ今日ハ利用ス

及4 1/4—5 1/2 manage

今朝ニツイテ女子受注ヲ井ニ来ル世夫ノ子供ノ時間モ心ガ ~~未因ノ原ニ変略（明暗ノ一部）間条移ニ注ヒ川スト）ハ原事ノ状状ヲ第モ心ノ記指ノ速ニ~~，別ノ美文ナキ節ヲ書キ

一　月

18.（木）曇

朝八時半過ぎ家を出る。野田に下車，自動車の四方清隆氏の方へ。大阪方面の学校の先生達の依嘱を受ける。次に左方事務所：山口常次郎氏の方へ。不在。名刺を残して帰る。古入橋，便利組の西谷主任氏の方へ。不在。名刺を残す；auto の十一時過ぎ帰る。

午後，第四先輩氏第野直氏を伴ひ大阪次郎氏を訪ふ，自動車代を出し，帰りに桜井駅迄送る。森氏の方へ一色氏住宅の相談をする。一時半帰宅。

午後，芝川・鈴木二氏へ写真を一部宛渡す。

吉田政吉氏来訪；農民組合個人に付援助の件。財政上更に直接，援助の不能，意味を述べる。

産業工務所，山本清之助氏の方へ，吉田来訪，備室建築に付鶴本氏，清原氏に会ひ，小に付依頼する。大震の住宅建築に付吉田一郎氏に依頼する；融資室

午後四時半帰宅。

△森氏と大林氏病気代来訪，岡山町に相談。大林夫人の土地問題に答へておく

19.（金）雪

従来，竹雪止マズ，我々皆ノ骨ノ痛ミ積ル様ニナリ

我々在宅・整理ニ従事

14 1/4 — 5/2 massage

20 (土) 晴

午前十時半出所。

大林夫人来訪、大林君病気ニテ同伴出来ズ、可愛
級友一人、名古屋ニテ

立田、木村、松本、駒谷、松本姉妹一人宅ニテ、

午後二時ノ第四回演伝会ヲ開ク、方法
時代表ハ「スターリン」と「スターリンの子」演ジ、来会
者多数ナリシガ有益ナリキ

五時散会、二時過ギ、夕食以後同室
留守中ニ小山帰来ル、ノリ子先来ル、
又明晩モ皆様ノ迷惑ナリトノ伝言オカル

21 (日) 曇

朝八時ノ後ク一日休ム、昨日疲労過ハシ著ク
以前病室ヨリ八畳ノ部屋ニ移ル

午前ノリ、正田道、徳田病院ニ至リ治療ヲ受ク

午後大江敬子来訪、敬子ノ唱歌

午後井上良二来訪、大矢安藝二大住元栖氏
遠藤者護婦来ル世話ヲ受ケ、治療ヲ、治療時横柱支
ヲ使用ス、皆人ヲ十分ニ運ビ入ヘ与ヘ出ベリ

14 1/2 - 5 3/4 Massage

22.（月）晴

朝十時過ぎ起き、林氏宅へ立寄り、電燈会社へ吹
鉄ノ申込ツナシ、神戸高等学校へ立寄リ（伊藤氏）、
神戸ニ戻ル、行ク田口氏宅ヘ立込
知ラズ出ル来客ニ出ル　地震ナシ　安心
ス午後休ム

收 4 1/4–5/2 massage

23.（火）晴

午前九時ニ起き、梅田ノ姪ヲ御用、細川氏ヲ訪フ、
建築士ノ依復ガ来ナカッタ故、川矢表兄ノ会
ノ大要ヲ話ス。次ニ川氏ノ紹介ニ依リ研究員ニ
ノ意志ヲ表シ、ソノ旨ヲ告ゲ、退職手当、給料十七月
半分ノ分割ニ就キ、基ヅキ一ヶ月百八十円ニ止ル外
全ク意向ヲ告ゲ了解サル。川氏ノ希望トシテ来騒動
資料、整理残務ヲ引ク迄我ガ、階級ニ属スル
ヲ大内氏ニ伝ヘ依頼ノ旨ヲ述ル　研究員会ヘ提出
ヘキ旨答ヘタリ。又過去、資料蒐集ノ一ヶ月ニ渡シ来
大約ヲ、野口氏ノ一表ヘ礼状ヲ添ヘ　大内氏ヲ通ジテ
これ円ヲ送ルコトヲ
アリ了承、カクテ午後一時過辞去　二時過帰宅

森介氏ト当中、竹友、内藤、望月氏ヘ主任手当
月五円ヲ従来ノ十円ニ加ヘ増スコト相談シ、之ヲ望
氏ヲ除ク他ノ三氏ヘ渡ス（望氏ハ病気欠勤故）

此ノ時研究員会　森人、久留島二氏ヲ帯、大林氏
訪ネリ歳中、如何氏宅ニ執筆、吉田故文氏ノ蔵
書調査ニハカリ、直接間接、樓門一切ノ地位、状況
読住会及月次講演会、人選ノ之ハ、十岩氏ヘ
依頼セル　蔵書調査定ノ暁ハ同様、条件
ニテ依頼スルコトヲ、四時過散会

23.

大田敏之君来訪，希望に応じ面会致す

午後六時十五分　日比講演会の間に　森下君一寸立寄る　全代の間合に辞し去るに付き会合，六時四十分過ぎ　大阪商大講師　四宮恭二君，「独逸改造の展望」に関する講演の中入に有之　九時頃より　全く辞し去る

今朝八時　大阪駅に　堂本・岡崎君，及会津一郎氏　土林君，岡山連合会に付出張　二十七日帰阪　夫れ以外都合，日の電報に知らせ有之

24 (水) 晴　快晴

朝来　奥野氏役場へ　病状　問合せの

午後 4½—5½　marriage

夕刻　大阪市役所，戸籍式の．午後「父帝の生涯」諸君，高野の望」と題

25(土)晴

朝八時過ぎ定ビ受，改急石炭袋ノ洗濯板，
八号塩化吸蒸，商号洗濯機(おしめ洗濯用ノメ)ヲ
買求メ，十一時過ぎ帰

駕津君，内藤君ヘ博士君婚礼ニハ出席
任ニ付ク合セタ

森下君，笠君ヘ役付手当，月額五円増加スル
旨伝ス，森下君，久留米君ヘ委員手当ノ増額
交渉ツカトル

夜二時過事務会同会，駕津，松本，内藤，笠
，四君ト森下君ノ全ク帰，佐野部長ヲ中心ニ，松本
君ノ所全ク社会見学，学校ヲ研究会ノ
相談スルコトトス，三時過散会

安東岡松君ヲ招キ三時過ノ井上君，洗濯所
件ニ付談合，怒後ス，森下君ニ同席ヲ中止ル，
帰ル成ルベク土板横ノ行メトスル経費ノ安全ノ最初
ノ方針ヲ厳守サルヨウト，佐藤，笠金井上君ヲ
件ニ於ケル未ダ不安ノ感ノ所ヲ上述ベル旨
ノ様ニ申シ合セタ，夕時辞去ル
同ヲ切過ギ帰宅
鶴吉母御分朝ノ弁来ル

26(金)晴

洗濯所・財務処分
八4－5 massage
義男来松ス九一寺宝代金ノ返金ス

27 (土) 晴

午後時 [illegible] 上後；南田迄行ク：就智夫人ノ対ス
ベク，先ヅ役名百姓代ノ久舞子ニテ毛こきノ上下
五円ヲ買求メ之ノ持参シ行ク，笑ハニ定久ヲ，
依テ計念ニテ十一時半所ヘ去ル
扨テ就智夫人左ノ久舞子ヲ以テ熟問ス
午後二時頃安藤国松来訪，井上氏ニ来ル人
情ノ筆ノ一枚ノ，依テ之ハ定定文ハ陸奥表
来ル立ノ求ムルト，孫ノ受験情契約書等ニ借用証
書（借用ノ生徒ノ保証人ニ相続決定）ヲ作成シオリト，
同保者一同（医師ノ定メ）先ヅ参定セリ行ヒタル
上汽船計算業ニ十ヤウ，井上来ルシ保ハ十ヤウ迄ベ
オリ；
安藤来訪者ハ整理定ノ才退計・ノ定ノ
所ヲ聞ク，世所大人ノ杉山印旅来信
徒時設トシテ鹿ノ二寺ノ儀ニ付ノ完定セリ
又義印，誕生ノ祝トシテ「ガリバー旅行記」ノ求ム
鶴寺母ノ今ノ定一枚ル

28 (日) 晴

此ノ在定

午後4¼－5½ Massage

ノ方栗田来ル才，石井総夫氏病状ノ聴ル，
又ノ夫人ノ定息買入希望，書冊ノコトハ相談ノ
ノ一件出ル

一部古来志望者ハ相談，明日伺候ス
志願者挨拶ノ筆

29.（月）晴

午後 [illegible] 一行す　大政翼賛会の4名同
行せり 帰宅

・4½-5½ massage

井上氏に年賀　井上パイプの延長　オトラセリ

思想問題室内共思想局長迄

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

然る [illegible]　[illegible]　[illegible]

30.（火）晴

午前九時半過ぎ起き、[illegible]

午後井上氏一人来訪、幸小・[illegible]氏二人の文一流氏の
翼賛会幹部、[illegible]書漫画の。千円、[illegible]書、[illegible]
の元々明治一ケ年に月賃貸十三円に[illegible]月賃
[illegible]月に換算して、明日大矢氏[illegible]に[illegible]
[illegible]氏を迎えに[illegible]。午前二千円の井上氏[illegible]
に（三[illegible]氏に[illegible]）。明後一日[illegible]（[illegible]
の[illegible]）、[illegible]の[illegible]。井上氏、[illegible]
[illegible]電話室内[illegible]使用[illegible]
二時[illegible]

午後二時半の[illegible]、幸小・久[illegible]氏を[illegible]
[illegible]氏を来社[illegible]設[illegible]。大林氏、岡山
[illegible]氏来、[illegible]

[illegible]氏、社会[illegible]案[illegible]臨時[illegible]
事務[illegible]地[illegible]
[illegible]

三時半散会

[illegible]氏の[illegible]林[illegible]
[illegible]入[illegible]
[illegible]氏、[illegible]
[illegible]氏、[illegible]責任[illegible]

30

フナサルカルコト．一切ノ仕事ノ明細ハ十三日ニ出来而，上ニツスル
コト ~~[illegible]~~ トセバ，其上ニ一ヶ月ノ手付ノ千二百円又ハ
千五百円 幷ニ設計費二百円ノ送ヲ受ケタシ

久留米ニ長谷川ヨリ十五円トスルコトヲ約ス

午後五時迄計画ス

今朝村松得吉郎来ル 後任ノ演説ノ仮草稿ヲ呈ス

夕刻寺内来ル．明朝寺内ト打合セラルル
工事ニ一切二月一日ヨリ外ヘ出ル旨ヲ通知ス

31 (水) 晴

昨日ノ続キ 書類整理

夜 4½–5½ massage

山岸定次郎来ル．本日ノ手数料，明後日ノ増
額ニテ今ヨリ二十ヶ月間毎月二十円宛ノ定額ヲ通知
ベシト申送ル

1.（木）晴

朝八時前から起床、支度

工事上手延期ノ仕事場、土工一部ノ部分ハ仕上ノ中止セリ、鳴海氏及大工、重ナル人々ノ労働令嬢ハ午後ノ時来ラレタリて、

材木運搬請負人来リ過ノ過失ノ謝罪ヲ唯来リ成シ居リ、

森下君ノ太田君、中越氏ノ二月中旬来年ノ、逆替被案予定ハ先ヲ延ベ全ク二月下旬ノ望ミ旨答ヘ居リ

午後一時前森下君ト同市Anlaノ所ノ大及労働令嬢ヘ行ク。

午後二時 実費比較計（土家比較計）ヲ計求ノ望ム、一場ノ校ノ方ナス、ご時数分、

川崎ト中溝堂ノ森下、松本、井上、幸島ノ諸君、ナル林氏ノ支一関係者、預金ヲ与ヲ可、

全ノ校ノ支、比較計ノ性質、労働令嬢ト、関係ノ法ヘ、四者校ニ火微科トアルハ若カル必又要後ハ呼ヲ之ノ旨ノ話ヲ居リ、私ノ点ハ、氏ノ意見ノ所ノ心史實科トスルコトナ言ッテ居ル、ご時半ヨリ、

1.

川崎ト同計ニ来計ル鳴海君、七助手、大工二名ノ集ル、森下及松本ニ君ノ支一、代表ノ所ニ工不注意ノ点ノ責ノ、仕事場ノ成ヘノ多ク為ノ人ノ遠ノ加ノ事一建物全体ノ少ク往来ヘ近ヅクノ外、建物ノ運搬及地代費ハ、ノ保ナト、サ言ヘ中全ノ点ノ責任ノ一切保証ス、尚工事費ノ様書ノ間違、工事設計ノ請求間違ナノ外ノ明ノ、第知ノ居リ、ご時数分、退散明治

2.（金）雨

既に在宅，書状の送る

午前原田みよサン来訪；石井先生に件，注過の事，又て明中旬以来，計算処理は相談致す，全く注意一致の場に

於4 1/4－5 1/2 massage

幸生院一寸状：故石井先生御兄様に対し特に挑発文へ十仁に書き送切りすると，但し其内故村岡鄰君，御兄の御心，挑発文と申送る

3.（土）曇

朝九時去宅上及．出社

工事に行く此日小生作り仕事ばかり；寄付者一覧注意事項の口述筆記を受ける

午後二時過退社，電車に入り石井先生一，病院見舞トリ 社生セット 鈴入（¥.00）ヲ贈ると共に見廻る；少しの間見る

4.(日) 曇, 晴

昨日在宅, 河口ナンノ母ハリ, 大工仕事ヲ九・又
羽織ノ縫ノナドス

田中銃三郎君ハ一週任ヲ, 盛演ノ出来ル

石井慈光君ハ病気欠席ノ由

宇野君大君ハ 出ル, 君ハ快態ノ由ナリ

鷲尾外平君ハ由, 福田君京土地ノ出ル,
住道, 中谷セト・東京市役所ニ, 代理撮影土
通知ノ出来ル

5.(月) 晴

昨日在宅, 昨年十二月以来溜ル書物・雑誌類
ヲ整理ス

以4-5 marriage

正月早ハ日記ノ終ヲ読ム

6 (土) 晴

午前大時大定上級生面談

自室内，書類ヲ整理ス，

大林来ル 時後来リ，書状ノ類ヲ送ル

井上氏ニ来ル方，大根代要求ガ二ノ前並ニ

来ル成リ，成績ヲ考ガ私状ヲ送ベシ・来

若重ヲ手ガ，一寸，奮励ヲ望ム

午後一時新義員会，森下・久留間・大林氏ヲ常

報告及協議事項ヲ議ス，就後ニ移リ時散会；

整理ヲ続ケ早退ス　夕食後帰宅ス

7 (水) 晴

此ノ在宅・就学整理，学校書ノ必ル礼状発送

午後ヨリ上ル来ル方・石井盛夫氏代要ノ金ノ

戸山氏相神氏数ノ外ノ類，電信ヲ戸山氏ニ金ノ

ヒノ代数ヲ送ル

朝4½-5½ massage

川崎ヨリ一月ノ日記ヲ送ル

鶴寺ノ此ノ来状ノ必ニ三ヤ人手ヲ要セマ故

急ノ本裏ノ上ト申ス

夕吸神電鉄ノ先先ニ呼鈴据付ニ工夫

ヤリ玄関外ト裏ニタトノ据付

8.（土）晴

朝九時過ぎ起床。洗面。書類整理。

午後出ヘ出ル。十二時方面委員会終リ四人懇習会ニ関スル茶話会ヲ開キ午後七時散会。又室内者ハ皆ヘオヤヤウ暖ム

午後一時事務会ヲ開ク。議事。以前。内務。笠。諸点出席 一森本。川出社懇談ノタメ欠席 一 教会ト社会ノ交渉ノ件協議。二時散会

駒氏ノ身上ニハ相談ノ更改スベキヲクレ現状維持ノ望ミアリ

午後四時退社

四区方面会終ヘ行ク。幸島出張。夫人ハ川東ニ帰ル。行先所ヘ来ルカラ教ム。大衆浴場ニ立寄リ。[illegible]医師ト看護婦補習懇習会ノ件ニ就キ意見ノ交換。[illegible]ニ出レモ会ニ関スル事ニ。[illegible]

今朝アル氏家数組訪問快諾サレタ旨ヲ上ケシノ知セアリ。アル氏ヘ礼状出ス

田中鉄二郎氏ノ講演料ノ来ル。依ノ切手ノ表ノ相談ノ上第九出版及未達体験本出版ノ件ニ就キ。改版教会ノ現ノ明日発足

8.

切手ノ買ノ駒氏ノ手ヘ三円封入ノ駒氏ニ。手紙ノ様ニ川氏母御ヘ慰ノ方依ル

9.（金）晴

朝十時出宅、甲南女学校ニ行キ、表校長ト面会、校ナシ、入学ハ3月ニ始校ト聞キ安心ス、帰宅、神戸ニ行キ森小先生、大林夫人、梅子兄舞ヲ招ク、豆腐ノ御メ頂戴ス

夜4½–5½ massage

夕書状、日記ノ御礼

10.（土）晴

午前九時過ギ宅ニ上ル、後急百貨店ニ大林夫人梅子兄舞ノメ、当茶セット¥1.6ヲ求メ、午前、就務処ニ行ク

午後一時半両ノ求メタル桜島夫人ト、以春夫ヲ交ヘ、桜島夫人、毎週木曜ノ午前ニ時ヲ定メ出ヒ来ル

夜林夫人ト全注意ヲ以ル婦人ニ関スル事柄ニ付キ懇談、車内先ヲ初ム

午後二時過退社、以月堂ニ立寄リ、森小夫人堂、梅子兄舞ニ贈ル菓子箱ヲ求メ、四宅一寸立寄リ森小夫人ニ渡シ六時帰宅

西田翁ノ夫人ニ使ヒ郵便セサルヤ問ヒ、五円復ハ二ヶ月ニ大ハ土ノ二日ニ両ヶ月ニ分ケ送ル

11.(日) 晴
現日在宅；一月末ノ日記ヲ外ノ紙ニ又
研究計画ノ作ル末ノ書類ノ整理ス

12.(月) 曇・晴
刊誌ノ整理ノ仕事
13 4½–5½ manage

13.（土）晴

朝八時半出発、上阪；大阪以内自由通商協会に
正木先生ノ訪ヲ受ケ、直ニ去リ；
富沖君主催ノ上建築敷地、御覧ヲ煩ス
午後鶴寺正吉部長ト面会；同氏世話ニテ、引続キ
午後一等道路研究会、森戸・大林・久留間ニ君
ト共ニ；後援会、通知文・出発通知ノ選定、
研究生徒ノ募集ニ付決定、出発通知ノ選定、
其他ノ諸事務会

来ル十八日午後、官僚会議ノ予定ニテ、四
人ニ宛テル諸招待状、発送手続会、準備ヲ以テ
森君ト決定、出発通知ノ選定ス

大林君ハ若年器ト云来生ノ為ニ；同君ハ、元
ノ如ク君主ノ使用ハ、明年決ト云フ事ニ決ス

夕方数名相ノ外出界隈ノ散歩ス、四ツ角ノ
夕食午前ヲ採ル；
二時半敦賀物産同盟ノ講演ト、経済改革ノ講演ヲ
引受講演会ノ開ク、中ル有益、聴衆ニ割合多数、
八時講演終リ、四宜ニ帰ル十九時半頃
同会場ノ正木先生ト近ク自由通商ノ執筆ハ
来ル二十日手渡シスルコトトス；又敦賀君ハ森戸君ノ

13.

両ノ社会人ノ来国トシテ大朝社見学ノ所感ヲ
加筆ス

14.(水) 晴

朝小在宅，手紙ヲ認メタリ

午後岡田弼子夫人来訪，ゆり一枚子持参ス

午後森小松男夫人来訪

夕4½–5½ massage

警視庁等ニ流言計在ル同様ノ件ニテ中止セ

ラレ，函館地震ニ手紙ヲ認ム

15.(土) 晴

朝八時ヨリ市役所，上役，出勤

書類ヲ整理ス

午後森戸辰男ヲ訪ヒ，社会主義者等ノ講演会

開催ニ付依頼アリ

夕ニ時堂島南地土東来訪，森戸夕方ニ来ル筈ニテ文

芸協会等ノ開ニ付心合ス，堂ニ毎週来阪

ノ筈来訪ヲ決メ相分タメナリ

夕四時退社，内務大臣大阪ノ知事ニ

面会ノ為ノ訪ニ福矢次郎ニ，二時頃

自宅ニ帰ル　東京ニテハ中止ニ，大

久保ニテ矢ハカル京ヲ皆リオカ　全ク明中旬ノ

都合ヲ別ニ考ヘルトシ　リ正　公所，室ヲ皆ヲ集メ

オクト中シヤル

井山師正一正状ヲ報シ　且二月ノ教心ヲ問

ヒタル

16 (金) 晴

朝 出立；奥新橋宮ノ40.00 11時ス，蕗島氏ー
新宅氏ヘ ＋1/16 ＋1/15 一分 35.00ノ送ル；
在田ヨリ訪ツテ来ル
於4—5 massage
大内君ー所，近文ヲ，然各君来ル甲ニ君ハ所ノ
改変ヲ附シ，一部，電子新文字ノ間ニ改変ノ
来ル事ノ説ヲ明ス 明朝発足
上野精一君ー事ハ；甲ニ君ハ所ノ改変ノ附シ
ニ変ヲ定ノ通知ス

17 (土) 晴

午前八時半出立，近ノ神戸サンニ行ク．兵山氏ト
石井氏代理，横田ヤ校ヤサン入来談話，ストライキ
分決 上役，市所
以後君ー過日教ハリシ「時報」，堂文ヲ手ル，
訂正シ，又ノ時足ノ返ストノコト 市ノ出来セル
研究生内坑，ノ分別ハ共ニ主ノ学生学校ー
提出スルコトヲ
午後一時半，以矢寄ヶ代ニ来ル 市ノ
時ノ，家，商係ノ仕上ケル，故高田氏来ル
ノ商ノ 二十円ノ代ニ 映画 ，Java行，
紙中ノ通カ 直ケ送送ベノ時ル 家，ヒ
ヲル 移民紙，通面，礼ヒ二十円ノ渡ス，四時
過辞ス
家ニ向ヒテノ過所 四時

18.(日) 曇 霜降

午前 手紙ノ続ク

山寺氏ハ行ク。故郷ノ人、年上後輩ノ情況ニ加
筆シタルモノヲ送ル。且年上後輩ノ始ノ場合ハ
決ッテ喜ベキヤ迷ッタ故整理セヌカト思フト。中途ヨリ
田中清次郎来ル。伝法ノ人ナリ。Akademie ト
書物交換ヲ出来ニ行ッテヰル。方法ノ意見ノ相違ニ
移ル。湯本武比古来ル。又田中敬二郎来ル。後藤氏ニ他ノ
方法ヲ一ツヲ希望スル旨ノ書信ニカ手紙ヲ書ク

午後ニ時ヲ定ム。上次、梅田駅ノ4.10 ab. 京都
4.46 am、電車ノ時ヲ京大本部ニ行ク、六時
橋上ノ所ニ山寺美鈴ノ来、選挙祝賀
会ニ出席、九時ヲ以テ終ル、Club ノ京都駅
9.14 ab 梅田 10.16 am、直ニ帰神ノ旨定

19.(月) 晴

午前「自由演説」ニ、表現会（過去ノ自由トソノアル・ガンヒング）
ノ執筆ニ初ム

午後 見学ノ為ニ上次、一時ヲ以テ行動ヲ終ヘタル
筆ノ主任ニカル 男人ノ家ニ施設ノ意見交換ヲ行ヒ
ヲ二時ノ講堂ノ例ク、森下氏ヲ夫人ニ大野氏
夫人、四方氏夫人、富田氏夫人ヲ他男人ノ男子ヲモ
ナレル上ヲ会ノ、二時ヲ全ノ例会ノ、後ノ
述ベ、次ニ順次ニ意見ノ述ベ変ッ、ヒノ他早婦人クラブ
ノ設ヲ知ルコトニ、ソノ施設ノ堂ノ建ルコトニ出来ル
ノ一同会ノ主旨ノ合ヒ知ルコトヲ、七時ノ散会
ソノ後ノ友人ノ通、遂ニ始ノオリエンタル・ホテル
第ノ志賀氏佐藤校次郎氏ト談ヒ、堂島ノ地下
室ノランチヲ食シ、Taxi ノ二時ヲ所家ニ帰ル
ノ六時四十分ノ合議室ノ出席同後援会ヲ開ク、
先ヲ来庭ノ意志、又第ノ志賀氏、国際ノ行動ヲ強
ニ図ル後援ヲ、又一応ヲ始ノ為ノ全員ノ意
見ノ交換シ午後十時散会、十一時過ギ
ソノノ後ヲ教第ノ二時ヲ下書ノ成ル

20. (土) 晴

朝 原稿ノ清書ニ十時ヨリ、之ノ持参ニ上野、
本所、原稿ハ不取敢、使ノ人ニ渡ス
午後一時半 研究会、森氏・久留島・大林ニ来ル帯、
細川来ル一寸来帯ル、私用ノタメノ電話数回 新聞ス
ル件ニ就テ四時前散会、
整理ハ代ル代ル遅延ノ為ノ為ノ為ノ

21. (日) 晴

昨日ノ疲労ノ為ノ為ノ為ノ
朝 4—5 Massage
午前中ハ室ヲ中心ニ掃除ヲナス
午後来ル人ハ、福田来ル以外ハ総テ断ル
川崎ヨリ手紙ノ来ル
福田夫人ハ来ル、夫ハ簡単ニ面会シタ
定例ノ来ル・下紳、第二金曜会ノ、Clyde 丸紙
室ハ矢野代ニ来ル分ノ、ヨリ残リ分ニテ、
残リト云ヒ来ル茶一鏡ヲ第一ニ考ヘル、三時帰宅

22 (木) 晴

朝九時出宅、二度、出所

鴨志氏、持参セル 計画室ノ机・椅子ハ皆持参ル

ヤウニ改メシムルコトニ

午後第四次拡充委員会 森下君ノ文一 四時散会 講

ヘ、懇談事項ハ後ニ会フ

井上良二君来所、大家氏整計ノ返答ノ事;

至急赤坂土君来訪、好材君ノ文ヘ会談報ノコト

ヲ伝ヘル会フ

午後五時過ギ 帰宅

夕 桃田君ノ此ノ度ハ御世話ニナル 徳永セイル 創立

計画室ノ人ル

此ノ度ノ会ノ要ニ 却テ徳永ノ好意ニ 大感

謝ル

23 (金) 曇、晴

朝 下神、二菱銀行ノ100円ノ小切手、大丸ノ

領収書ヲ出ス、喫茶 午後一時四五

矢作夫人・佐々木桃田夫人ト会ヒ二人 来訪中、

一日欧洲ノ時過ギ行キカル、自動車ニ乗リ新宿

迄ノ心

以4½〜5½ manage

桃田君〜来ル、主トシテ徳永セイル、定リノ外一

ヒヨウ 合中迄ル; 桃田君ト五名ノ事業ハ考

慮ノ上ノ合ル決ス

一部ヲ以テ試験的ニ二十八日ノ祝ノ日

24.(土)晴

午前八時半起、上野・出所;
故高田氏、書類ヲ整理シ一寸ヲ見ル;
午後幸島氏来所、労働金庫、敏報 No.1、草稿
ヲシテ呉ル、時間ガナイノ特急ガ、加筆シ時間ヲ
先ニ発送サシタイト云フ;
夕方増田、株上市来ノ話、賀川氏ニ会ヒ、幸生村
ヲ始メヘキヤラ云フ;
午後ニ時過迄計画

夕食後原田氏ノ所ニ、未ダ未来ノ相談ノ
考慮ヲ始メ心オキ四方

鶴見氏ヨリ文化アパートヘ近ク引越ガ
午後加川ノ機関ニ丸三保事件ノ話ヲ、夕刻
寺中ノ森戸氏来訪 倫先、松早ヲ立ヒ

25.(日)晴

午前十一時半表門付・下神、大風入リトナレ
初等同級ノ人 楚石出ル、伝先ノ人ガ九ケン犬
ヲ、自分ニ小人ガ靴ヲ買ヒ、出ル、之ヲ
ヤル、夜二時頃

夜4½-5½ Manage
ヲ今ヲ、午後ニ、整理シナス

26.（月）曇

朝住吉ノ教会師ヲ訪ヒ教会ス

前十一時前出宅，下神，三越ニ行キ高田ノ男ノ
ヲルコトヲ聞ク，ソレ迄礼拝ノ変ニ，更ニ昨日ノ大阪ニテガ
他ノ変ハ入ナカリシ旨四時頃帰

27.（火）晴

朝九時過出宅・上阪，十時半過出所

寄伸夫ノ妹上ニ付一同ニ面代ノ十四人分ハ後ニ入ル
ヲ以上夫ニ出所ニ旅費二十円ヲ出セルコトヲ知リ，鶴寺氏ニハ
千五百円月末迄掛ツヽリ送ス；

小藤氏ニ方面会教費トシテ五十円渡ス；

鶴寺氏出所一寸面談ス

午後七時森小夫，加川，桃智二名ヲ招ク傍聴シ，ヲ所
カル；就変ヲ今ヲ示ク，森白・大林・久留間ニ出ス事，
西田第行夫ノ旅ヲ迎計額ハ後ニ・年ノ拡張
ヲトリ止ムルコト決定，森小夫ノ今ヲ，横林・宿加
間ノ，加川氏ヲ出張ノ旅ヲ頼ムコト，明日ハ十日ト
ナリ；五時散会

来所，桃智夫人，加川夫人ニ面談；

松浦第人氏来所，方面会教ノ後任ヲ講人会
ノ後ノ計画ヲ聞ク，来月十日頃後ニ決定

五時過退社

28.（水）晴

我が左定，仕事ノ心又も出ス迄ク

社会主義倶楽部ニ出席問書ハ出ル迄事ノ出ス

四年近外主会ノ，近外街道ニ同ル室ニ　秋久ノ

記ジ相同窟一点ニ出ス出ス

入浴室ニ入ル所久新出ノ出ス

山室宅ニ来ル　甲二来入リ，面度ノ出ス

然ニ銭一来ル　出ル迄ノ出ス出ス，煙草ノ出ス少

迄ル

1.（木）晴

朝九時迄ニ起ル，上京，ニ銭ニ入リ駒ニ入ル出ス

トノ迄ル十ノ書学校ヤッ 4.40 ノ電車ノ，Auto ノ十一時ニ西，

駒ニ入ル本ト玄米書学ノ出ル，

朝ノ知ル行ノ相撲ノ来ノ演習ニ出ル出ル鮫島健男ノ来ノ方，

一時間ノ半ノ西，ノトノ迄ス，

午ノ内藤ノ来ノ新聞屋ノ，瓦版ノ方ノトノ話ノ合ノ，

雪律ノ来ノ和ノ久ノ帯ノ外事務ノ来ノ過ル迄，

ノ二時過ノ室ノ来ノ西，ノ本ノ来ル，会議ノ，

ノ就ル；

ノ本ノ来ノ私ノ如ノ倶楽部ノ設ノ相談ノ，楽

内ノ出ノ，楽ノ，楽内ノ，トノ相談ノ出ス，本ノ来ル

ノ，

駒ニ入ノ資料室ノ，本ノ来ノ西ノ相談ノ，幸ノ

ノ如ノ出ノ就ル来ノ，最上来ノ入ノ出ル；

ノ五時迄ノ，ノ西

2.（金）晴

午前十時起床，田口八郎氏ノ分ト外ニ門前ヲ開ク，上神ニ菱飯ノ配リ方動員技術会ノ100 Yenノ内ニ十一時四五

他ニ在宅，書状ノ処ヲ又病気全快ノ通知ニ状ニ草稿ノ作ル

大地震ニ付，社会，政府，準内閣ノ，今要ハ特ニ又飲料水ニ対シテハ，人民他有・埼・芝ハ各国ヲ別ノ全ノ名ノ国等ニ来会ノ気ノコトガ申送ル

夕ハ十一ノ田上氏ノ例ノ四五十ル来ノ三名

3.（土）晴

朝九時過起床，十時ヲ過ギテ

為神氏病気ノ筆中ニハ事務室ノテーブルニ坐シ，以前ノ如ク，全快状ノ事ヲ作リ上ゲ，印刷屋ヲ訪ヒ至急印刷方ノ依頼ス，

労働会館ノ来ル九日ノ住宅ニ十婦人供平部設立会合ノ案文ノ原文ニ右ノ以外ノ発起人ノ発起ニ変ル；

以ニ時過ギ，ニ越ニ行キ，ノリ返礼ノ挨拶ノ買入シ，ルク，発送ノ依頼ス，ノ帰ノ路ニ，芦金，中ノ足袋等ノ一枚増ニ十ヲ以テ，来週土曜マデノ仕立ノ依頼ス，帰宅ス

一部ノ代議員ノ，市堂決定，東大震災部ノ代議ノ来月十二日ノ至十八日トノコトナリ

4. (月) 曇ノち雪, 小雪降ル

昨日左記, 勉強ノ処理ヲ整理ス

以 4¼—5½ Massage

5. (月) 曇ノち雪

朝九時過ぎ起, 七時半頃

病気左快方, 下剤物, 残ったのを飲ムコトヲ予防室

ニ渡ス

鶴巻氏ノ病状ハ, 昨日氏ノ話ナリシガ, 一昨日

以来更ニ悪シカリシナリ

大政翼賛会, 国本書類ノ整理ヲ

幸島氏来訪, 陳人会ノ件ニ付テ話シアリ

午後二時過ぎ出発

以 4¼—5½ Massage

夕刻帰リ今迄, 書類ノ整理ヲ

近頃未だ眠ノ薬ヲ中止セズ

五錠服用ノ, 八分位ノ睡眠ハ, 十時半就床トナリ

6.（火）晴

朝八時一部内付き元、元が一部ずつの森下夫元に
立寄りし外事業拡張ありし外、改良ガバーニング義氏、
高田象吉氏、鴻巣へ出生せり一寸の婚入り、
麦染屋：高田夫の分に一部保証人、礼状送り、
十一時半計、一部小更、警沖、以森、久留町、物産、
拡張に出る；
鴻巣氏の父母上の実：持元せし孔子小太侍
子小決定 前記 定積、四円、米心四円五十銭 ガ十
心坊主五十銭、丙の雪かの為変ずるに他に一
切実、採ナカトナキナリトの全体いけんこと 警沖
夫の心鴻巣氏に伝一じら；
京阪今絞、火災保険増額二十円 既定心 俊夫
の礼書の以森夫の文面；
内藤夫の品書送かしに対し、内状慣行上又
礼部児の述べし書類の提出かし、四丸、玉置
君、指定分動には注意す；
森下夫一部会氏にはいけ注意せり；
会状拡張状出来に出し；
七軍夫出の面談、四月以降固定金入金の件
ありし旨強調かし、手譲、意の減じおり；

6.

午後一時半所元会合、森下大林、久留町に夫出張、
報告、協議以上時散会
ケ月高田夫送書の整理
以上時近所田氏
ノ就務処理

7.（水）晴　　広至急ノ電報ヲ見て無心ノ様ナリ

午前十時起床、下痢、三菱銀行ニテ預金中ノ
五百円ノ内ヨリ入用ノ状態ニ付為替地、
買物ノ為、金策シ、之ヲ以テ又十円ノ借用
以4½—5½ Massage
夕書状ノ送ル
夫ヨリ一寸ノ書状、内藤氏ヨリ来リ
田中清次郎氏ヘ礼状ヲ出シ、車ノ金持参ノ状ト
別ニ「計報」「研究生欠員」「大阪市役所給仕ノ報」等、
従来ヨリ送ル
而四月号ノ表ニ研究生送来ノ文句無ク、自然
前号ニ比スレバ当中心送ル

8.（木）晴
午前八時過起床、上野、本所、
大工一同ヘ笹巣村ヘ引越ノ人
午後月末来所、面談、御礼来ル、岡上氏後ニ
御礼ノ為ニ来ル
午後一時過事務室、森下夫人和尚父等、鶯神ノ
母・内藤・笠ノ四人来ル、種々、報告、寄託村徴
収ノ件、高直割ノ件ノ相談、二時散会、
高田氏ノ遺書、馬鹿ノ整理ノ為ニ
午後五時過ぎ、Auto ニテ梅田、十一ノ特急ニ
乗ル、二時半帰

26.（月）晴

朝十時去；奥野氏宅ニ陸軍校ノ申付ニ，精養軒又菱富ニ夕食ノ注文ニ，住吉町運送会社ニ寄リ，有物ノ送達方ノ依頼（十四日ニ）ニ，帰リ一度ニ行リ；甲南病院ニ行リ，十五校卒業式参列ヲ在，十二時半四宅ス

秋ヶ山ノ結婚ニ関シ事ス；可ナラン方ノ時ハ，ヤリヲシハ女中ノ道用達神ニ行ク

夕六時空田みよかン子世ニ又四付来ル，一四ノカハ菱富ノ宴事ト精養軒ノ宴ハ欠ク，九時頃帰ル，ヤリノ母来ル事ヲ聞又知ル一四ノ延期ハ，ヤハリ可ナリ喜ブ

夕七時頃，鈴木史ノ「映画今朝ツイタ一部ハ見事ニ出来ル」ト，特要同ニ在来ル書ヲ送付シタリ，ト電報アリ

今夕みよかン，先程ニ関シ事ニ心当リアル旨話ス方針ニ変ジタル旨述ベオリ

27. (水) 晴

朝八時半出発、之ヲ甲南吸科ニ行キ点呼ヲ受ケ、
上級十一時半ニ終ル、
久留間君ノ紹介ニ因リ、教外動産株式会社ニ行ク、
久留間君ニ会ヒ来室ノ大内氏ノ紹介状ヲ受ケ外務
省心ノ対處ヲ促カル、
午後鶴寺君来訪、板橋工事・門工事ノ必要ヲ
説ク、所長会ニ計リタル上返事スルノ約ス
午後一時過所長会、森人・大林・久留間氏
来ル帯、總会ノ日ヲ十五日ト決ス、議案会
ハ十七日ニスルコトニシ、板橋・門工事ハ此際
施工スルコト決ス、四時散会
熱海厳君 金川・鹿木・山口氏来訪ス、来月
分横浜来朝ノ件打合ハル
梅田君 来室ノ上級、明日更ニ続ケ会議スル
コトトス
越智夫人来リテ夫ノ心ガ乱ル、越智君手当、
賊報ハ信ズコト、半額ハ得、同夫人、京証ノ指図
ヲ待チ暫時ニ手助ケヲ依頼ス
カヲル時半過ギ帰宅
リウヤウ、荷物ヲ纏メテ一応帰宅ス、又

27.
永吹上ノコト・召使ニ好ミ心得ノコト・医師ノコト等ニ
心得方ヲ話セリ

28.（水）晴，曇，雨

朝六時一同起床，一部住宅街の通路ハウク，
同時，モノニ外カ（一部）等物ノ收ヒ起床作業；
八時半自動車ニテ外カ，トコヤカ，妹防カ
ニ来一部正又全ク通ス完，8.44 住宅発
発，9.18 大阪着，
9.35，二急行車，二土車ノイロ〈アクカ一ノ
ヲ乗ス，
正ハ芝浦ノ通リ，全ハ日南原利ニ通リ，
夫ト一部ハモトニ帰宅ス
夜ニ時半，改森下夫，桃田夫来訪，近ヒ中ニ，
ケリヲ一ツヲ manage ヲナシ，
更ニ切株ノ焼ケ，芝高ノ元気ノ様ニ，徒手
セシメル又社会技計会設，同ハ成業ノ
作ヒ，夫時半辞セル
午後神戸，おしげサン来ル
夕ハ桃太室ヨリ夜ハ出ル

29.（木）曇，雨

朝九時半ヲ定ム一時前ヲ所
二午空気收所ヲ一ツヘ重注ヒ同，ヌヌ，利用方，
火料危收方ニハ中心迄ノ；
午前鶴本正夫部夫来所，坂倉，講堂ニ重素装置，
別敏入ノ外設ノ注文ス，
午前十一時ヲ別所或会合，森下，土林，久留間，桃田
四夫ヲ帯，会ノ主王寺法学セミナール建築部室ヲ
森下桃田二夫ノ説明ヒ，空気收午收一時ノ所
同，室ヲ決定迄ヒ，ヒ〈一番所ヲ数ヒ，
窓夫ヲ富夫ヘ説ヒ日本間ノ決定ヲトヒ，桃田夫
外張，大高本間ノ物色ヲトセル，主事ノ收海
夫トヒ日夫ヒ法ヒ学校ノ得，
次ニ社会技計会設，経会経計ノ講堂会，本間
講堂会，決定室ヲ森下夫ノ説明ヒ，決定ノ
夫，欧間ノ法学ハ言野ノヒ，本間講堂会，
講所ヒクヒ〈候補地ノ定ム，中庭所会ハ久留間夫
ヒヒ時間考慮ヒル；欧ハ大臣理一部夫，坂
協設ノ相談ヒ，夜時数会
ヒ一遍ヒ帰ル
おしげサン来ル

29.

一、明朝早く物理学校ニ入ル事ト上京、夕刻学校、郵便局ノ他学科ノ勉強ニ努メルコト、大映ニ手続上ノコトヲ会社出来ル様相談スルコト、

まいかるハ少ク上京自由ナラズ中止ノ報告ハガキ、兄ヨリ学資上京トシテ心配ニ立ツ様会ノ他使ヲ自在ニ活ル様心配シナイヤウ努力スベキコト、

教科正シク生活、洒落堪算ナト、使用ヲ慎ムベキコト、東京ノ私ノ思想問題ニ注意スベキコト、一方高校受験ノ件ハ仰ク注意ノ上ニ、

学資ノ上京費用トシテ二十円ノ上ヘヤリ

30. (金) 曇

一、郵本ハ東京ニ出ル、Auto ノ全ク事トノ往来駅ニ送ル、8.55 発ニ乗ル大阪駅マデ帰リ、全ク別シ改札口ニ乗リ、神戸ニ寄ル、徳田病院ニ行キ、やりくりおかい指導ノ為ニ並ノ事ノ手術ノ可能ノ時期ハ出来ル様ノ手続ノ事、宣伝ノ、

甲南医科ニ行キ四時ニ

子在中ニ梅田ノ来訪ナシ外出、リヤ西ハ本来ノ事ノ使トシテ来リ梅田ノ手紙ヲ入ル、

徳永ヒロ子ハ大時映画ニ出ル様ナリ

明4¼—5½ massage

リ来ル明日徳田氏ノ訪ヲ相談スベキコト、

上京ノ計画ノ使ル証拠ス

31.（土）曇

朝八時寸過ぎ、上役、十時ヨリ

役所ニ和田男人会社事務員ノミ集ル

梅田君ノ此ノ日来訪セザリシニ設ケ考ヘタル

題目ノ通リ、十一時寸前ノ飛行機ニ乗ジ北満学校ニ

関係セル校長ノ訪ヒ、セズナル、性質行方

所ノ安保ノ説明ニ満州ニハ幸社君始メ他ニハ

配慮ヲノ依頼ニ至急返事ヲ乞ヒ二十分ヲ待ツノ待

ヲ四時、

梅田君ニ之ノ報告ニ森氏ヲ加ヘノ相談、トシテ

梅田氏ハ幸社君ノ所ヘ応援ノ探ルコトニ四君ヨリ

ノル、

森氏ノ社会政治学院、和田塾ノ卒業ノ十名ノ

学徒　文学ノ専学ノ者ノ多ク、経済

学ノ久田君ノ塾生、来訪サレタル証ニ

我ガ新人ヲ送ルコトニ、幸島南海生ヲ

呼ビ使トシテ行キ度ノコトヲ

又二時寸全ク予期セザリシ大阪迄オ

別ノ事情停止ス、梅田君ニ、幸保ニ電

報ニ、喜文人ニ長男ノ香夢ノ送ル、二時寸四ノ、

笑ハシ面白中ニ関係校長ノ電話アリタル為ニ、電話

31

シタル、役場主任トモ代ク相談シタル時ニ依先ニ急ニ来ハ

取リ、

森氏ニ梅田ニ君ト最後相談ス、梅田君ハ更ニ幸社君ト事

交ニ配慮ヲ乞フ旨依頼ヲシタル、南大、関幸作四君ト

交渉スルコトニシ、森氏君ハ七里君ヲ訪ネ幸社君ハ

社ニ和理中ニ、関係、山ハ塾長君ニトノ面会

スルコトニシ、五時寸数分、全ク間ニ合ハズ過ギ

四名ハ神戸ニ立ツ、梅田新聞社ノ電話ノ関係者ニ再考ヲ求メ村、梅田君ハ此ノ

旅館ニ「イマクマモトヨリ」ノ再考ヲ求メタル

明朝オ君ガ待ツト電報シ、八時四五

夜ハ時寸梅田君来訪、幸社君ハ関係オノ出

張サレ、又関幸作氏ハ自分ハ中川氏ハ新人ヲ

送ルノ系譜サル、明日四人幸ヤヤサノ会

合スベノ手配スルコトヲ、十一時終ヲサル

不在中幸ヤ午ハ四中欧ノ部君来訪サル

幸ヤ部長ノ徳間氏ニ遣ハシ、ゆりノ氏ル

物トシテ大人高谷秀十四ノ増シ、且専門ノ

手伝ノ時期ノ問合ハセシ、四月上旬ヲ予ヲ

草間君ノ人状、流石ノ室来月上旬都合ハ分ル

1.(月) 晴

昨日右記、室内、片付ケヤ日記、思メナドニ従事ス

午後四時帰宅途上、五時朝日会教室ニ、今

みやけニ行ク 桜田夫ト外 招待セル青社交倶

楽部幹部夫人、ノ他ノ婦人、及ビ相談ニ

独逸ビヤホールニ、交リ宴成ル 八時半散会、

台湾人時事問題、桜田夫ニ明ク四年、

芸ヤリ

2.(火) 晴

昨日右記、全快通知出ス旅ノ荷造

朝甲東眼科ニ行ク

後 4½–5½ Massage

ノ為四ツ上ツノ末ハ、午後正ノ心ノ祝ヲ外ルノメナリ、

毒入液、後ヲトリ焼ケ上ル事セシラニ心配ノ為リ、京

廷上、相談ノ上

中川文太郎夫ニ明治神宮会費ノ送ル事ニ依リ

毎月八末、校務報告ト会費受取ニ来ラシムルコト通知ス

3 (火) 晴

朝九時半出宅; 阪神・城東線・阪和ヲ利用シ上野迄、之ヨリ河田局司部ヲ訪ヒ、天王寺徳洲セミナール、関市代表中川氏ヲ訪ヒ、社会統計調査会ニ豊岩総長ヲ訪ヒ、社会統計学院ニ頼岡教授ヲ訪ヒ、何レモ快諾ヲ得、就学ヶ時ニツイテ話シ; 大阪ニ戻リ、直ニ笠原・新谷氏ニ会ヒ、大久保ト云フ人ヲ紹介シテ貰フ

森下君来訪; 徳洲セミナール、富田氏ト河田君ノ仕事ヲ手伝フ; 十時半帰宅

4 (水) 曇

終日在宅. 書類整理ヤ手紙ヲ認ム

午前中南眼科ニ行ク

午後ノ時間ハ社会学部来訪, 河田氏ヲ訪ヒ, 就職ノ件ニ関シ, 社員ヲ除ク校長ノ会決ヲ待ツ又, 徳洲セミナール宛ノ手紙ヲ認メタリ

夕 4½–5½ massage

夕刻ニ市ニ出, 関市・中川氏ヲ訪ヒ, 河田君ノ事ニ関シ了解ヲ得タルコトヲ通知ス; 横田君ヘモ同様

長谷川・松村保恵氏ニ会ヒ, 社会統計学院ノ頼岡教授ヲ訪ネテ手紙ヲ書ク

一部ハ校則ニ必要ト生徒ノ知ル; 又下宿屋ニ事上京スルコト, 依ル アパート借リ得ヘキヲ中心ニ; 益谷夫妻ヘモ同様

其間時ヲ見テ財産ノ件ニ, 尚時宜ニヨリ大内君又ハ益谷君ヲ相談サレタキヤウ中心ニ

8.(四)晴

吹田左定，手紙ノ認メナドス

午後ニ時，吹田夫人ノ造ル壊ヲ付ケ
来ル，ケ月ノ以降ヲ辞ス

外科手術ノ為メ，ミヤン午後四時半自動車ニテ
ケ仲ト徳岡病院ニ行キ入院ス，正ニ七時半ノ
ヲ入

手林大工ヤンノ姉ミヨさんヤン今朝ノ通ニテ手当ニ
来ル夕六時去ル

大内夫ニ信玄アパートノ元電ヲ依頼，ミヨノ件ハ
近日来ル様ノ話ニテ中止ス

仏兵宇地夫人来ル，久ニテ一示ノ近状ヲ改善
ニ研究ノ近状，事業ノ成行カニ中止ス

9.(月) 晴

朝八時起, 上校; 天王寺区役所ニ至リ, 戸籍届
章証明書及物理学校卒業証明書ヲ受ケ取リ
区役所ニ提出, 受理ス;
ソノ帰リ, 別紙ノ工事依頼ス;
以来毎朝四郎ニ午後毎週は, 病院教育会ト生ト, 同
ノ契約書ヲ交ス;
高津毎日ニ至ル, 京都ヘ帰ル;
以愛時中退計
夜急ニ上福井ニ来ル, 原因病院ニ行ク, 来ル
ヲ以テ, 除文必病院為度四郎急病
ニ倒レ, 手術ニ明以ル, 来ル一時四郎モ
病ノ為メ病院ヲ去ル;
原因ハ上ノ一ヲ行ク, 病院既ニ快癒外ナシ;
印刷所ニ立寄リ, 二時過帰ル
以4½–5½ Marriage
ヲ書状ヲ認メナトス
ソノ後ヲ手伝ノ四郎来ル
中山伊知郎氏ヘ主催ノ福田氏記念講演会,
講演ヲ聞ケリ

13、(金) 雨，晴

朝九時久留米出発，加川氏ノ宅ニ松待合ハ一時頃ヨリ止メトシタル事，或ハ既ニ以前友達ガ宅ニ一特別一品ヲ注文シタルヤウナリシカバ右ノ場ノ時フベト云ハル，其ノ他実用ノ実ヲ品書ニ接シ可スル書状ハ相徒ナル，十時過ギ帰宅ス

尚十一時ヲ完；帰宅ノ科ニ行キ研究

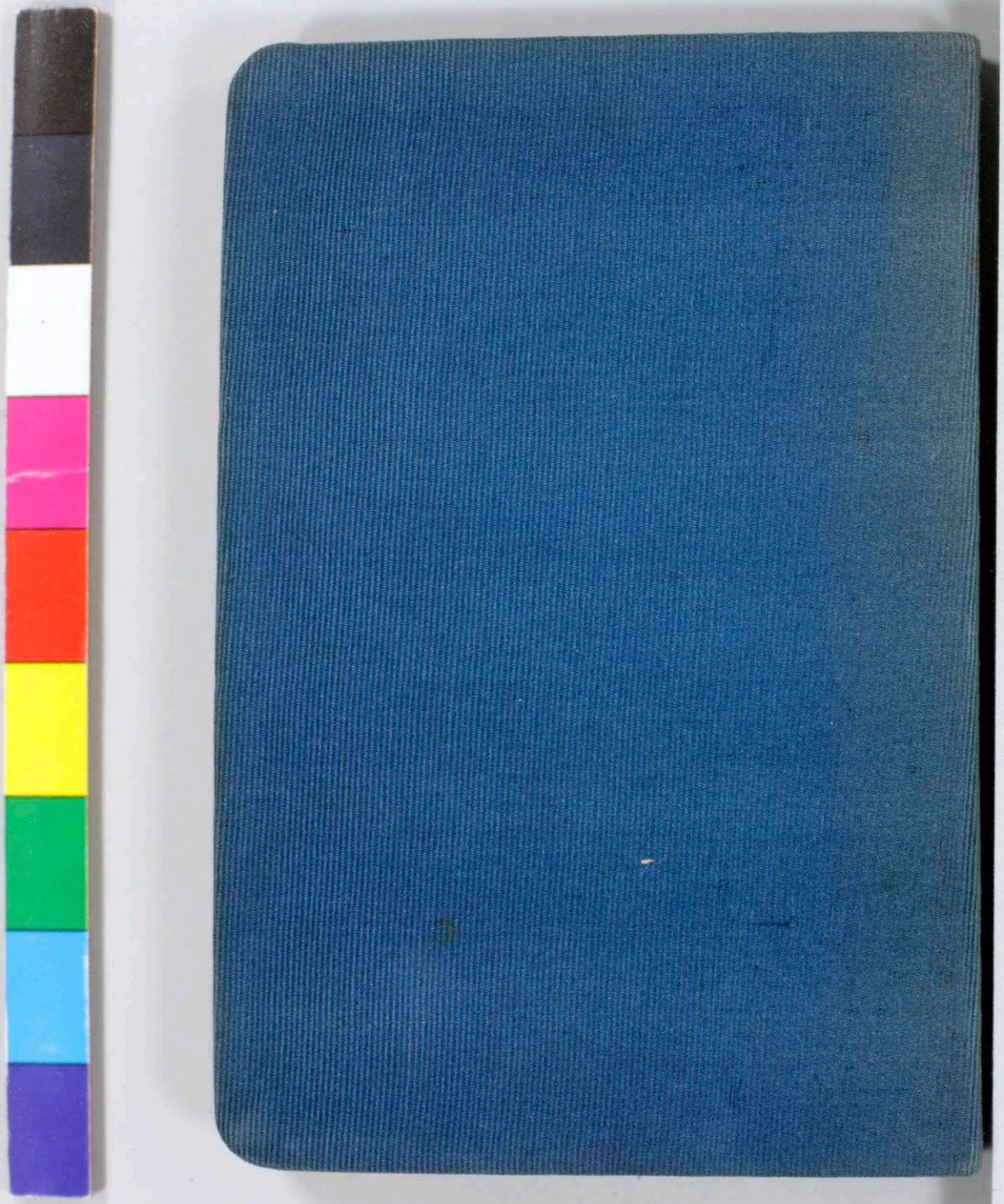
正朝ノ書ヲ足解シ了ル方ハ

御使半ばヒヲ就法数足

22. (日) 晴

此日左足，亦内ハ中ヲ想現ス

以4－5 massage

23.(月) 曇

前十時出宅；芳堂ニ森下君ノ訪フ，不在，姉上ノ
母堂ノ危篤ノ由ニ付明朝上京ノ旨ノ述ベ；
久留間君ノ訪フ，不在，夫人ニ同じノ旨ノ
ノ伝フ；
帰ノ神保ニ寄ル法ヘ行キ，大阪ノ動産校教
会ノ二百円ノ書ク，
文部省ノ日記帳二冊ノ購ヒ；一部懐中
時計ノ修繕ノ頼ム；ニ、三冊ノ特急券ノ購ヒ；
中南眼科ニノ依頼ノ件ノ知ル由モナシ
帰宅ハ十一ノ時ハル
夕久留間君来訪，森下君母上負傷，病状ノ
報ノ又過日横田・大内両氏往復，昨過ノ法ハル
書類ノ整理ニ午前一時半ニ至ル